

テ ィ ー エ ス テ ィ ー ミ ッ プ ス
イ ン ス ト ー ル ・ ガ イ ド

Ver.2006: 72

For Mac**X**OSX[®] 10.4

www.opengis.co.jp

このインストールガイドは、**Mac OS X 10.4** がインストールされた **Apple** 社製コンピュータに、**TNT** 製品をインストールするためのガイドです。ご不明な点につきましては、弊社 (**TEL: 03-3623-2851**) までお問い合わせ下さい。

作業全体の流れ

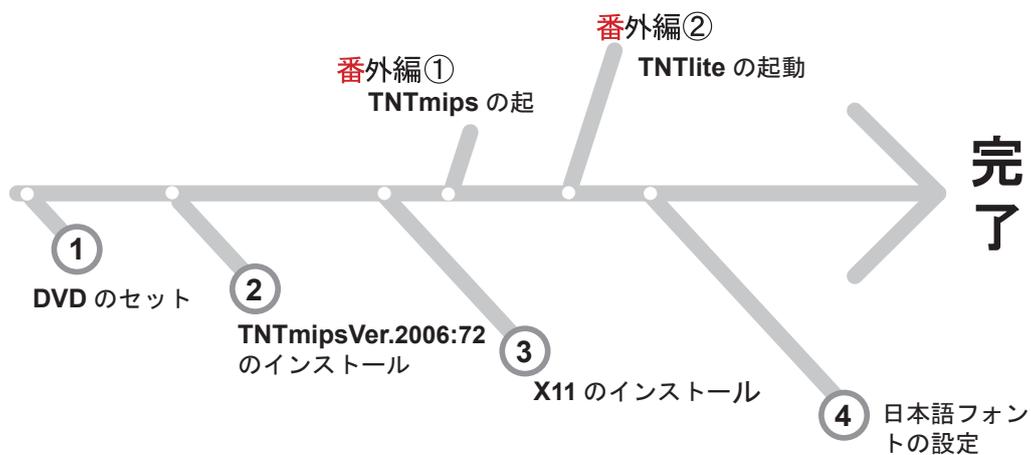
TNTmips を使うまでにはいくつかの手順を踏まなければなりません。

- ①まず、DVD をセットし、
- ② TNTmips Ver.2006:72 をインストールしましょう。
- ③続いて、X11 をインストールすれば、

ほぼ完了。あとは

- TNTmips が起動するか確認し、
- ④日本語フォントの設定

を行えば完璧です。



① DVD のセット

最初に、**TNTmips** のインストール DVD を取り出し、DVD ドライブにセットします。



管理者権限でログインしてから作業を行ってください。



DVD をセットすると、DVD のアイコンがデスクトップに現れます。ダブルクリックすると DVD が開きます。



3つの .dmg ファイルとフォルダが2つあります。お使いのマシンに合ったファイルをお使いください。

- G3、G4 → TNT_72_Mac32_Full_20060608.dmg
- G5 → TNT_72_Mac64_Full_20060608.dmg
- Intel Mac → TNT_72_MacIntel_Full_20060608.dmg

今回は **G4** に **TNTmips** をインストールしますので、**TNT_72_Mac32_Full_20060608.dmg** ファイルをダブルクリックします。

② TNTmips のインストール

では、TNTmips 本体をインストールしましょう。



TNT2006-72 (32-bit full) というアイコンをダブルクリックしてください。



<認証>ウィンドウが開き、管理者の名前とパスワードの入力を求められますので、それぞれの欄に入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。



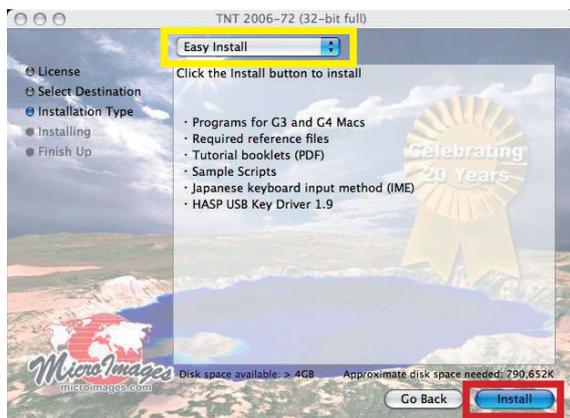
< License >ウィンドウが現れます。内容をよく読み、[Continue] ボタンをクリックしてください。



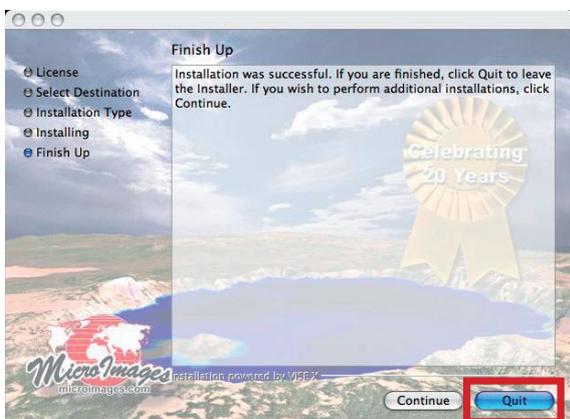
すると、“To continue...” と聞かれますが、[Agree] ボタンをクリックしてください。



< **Select Destination** > ウィンドウではインストール先を指定します。通常、「アプリケーション」に緑色の下向き矢印が付いています。念のため、再度「アプリケーション」をクリックし、[**Continue**] ボタンをクリックします。



すると、インストールタイプを選択することのできるウィンドウが現れます。「**Custom Install**」を「**Easy Install**」に切り替え、[**Install**] ボタンをクリックしてください。ステータスバーが現れます。



インストールが終了すると、< **Finish Up** > ウィンドウで、“**Install was successful.**”というメッセージが出ます。メッセージを確認したら [**Quit**] ボタンをクリックします。

これで、TNT 製品のインストールが終了です。
次は X11 をインストールします。

③ X11 のインストール

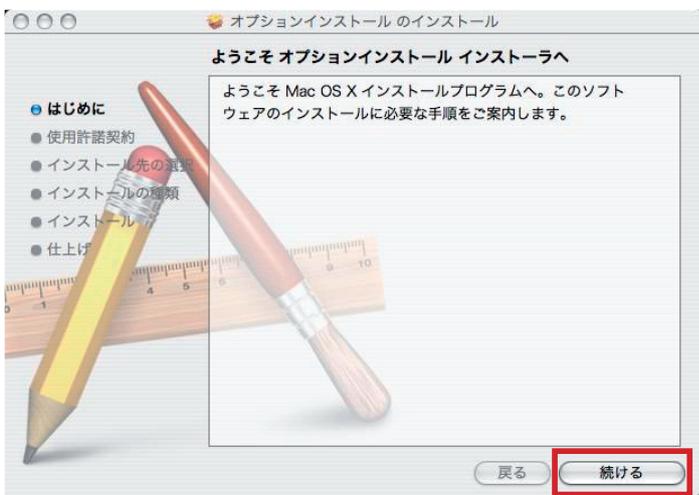
次に、ウィンドウシステムを司る X11 をインストールします。



Mac OS インストール DVD をセットします。すると、「Mac OS X Install DVD」というアイコンが現れますので、このアイコンをダブルクリックしてください。



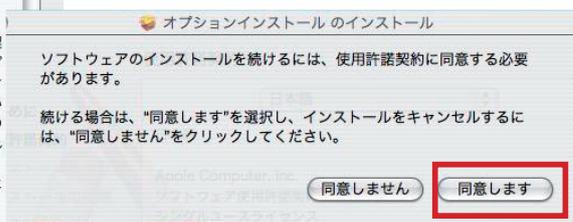
さらに、その中の「Optional Installs」をダブルクリックします。



「オプションインストールのインストール」が立ち上がり“ようこそ...”というメッセージが出てきます。[続ける] ボタンをクリックしてください。



<使用許諾契約>ウィンドウが現れます。内容を読み、[続ける] ボタンをクリックし、さらに [同意します] ボタンをクリックします。

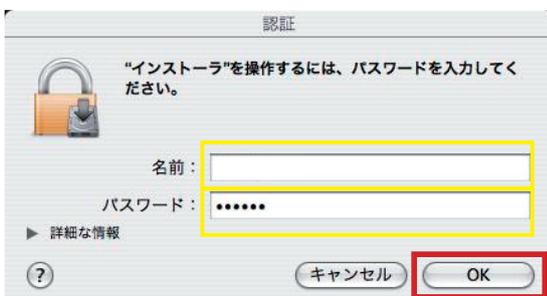




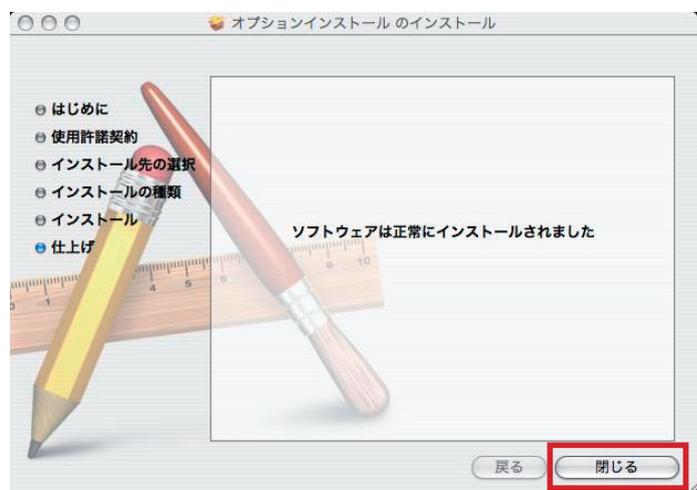
次に、インストール先を選択します。通常は“Macintosh HD”に保存します。緑の矢印が“Macintosh HD”についていることを確認し、[続ける] ボタンをクリックします。



続いて、インストールの種類を選択します。まず、アプリケーションの隣にある三角形のボタン▼をクリックします。さらに、X11のチェックボックスをオンにして [インストール] ボタンをクリックします。



<認証>ウィンドウが開き、管理者の名前とパスワードの入力を求められますので、それぞれに入力し [OK] ボタンをクリックしてください。インストールが開始します。



しばらくすると、“ソフトウェアは正常にインストールされました”というメッセージが現れます。インストールが終了したら [閉じる] ボタンをクリックしてください。

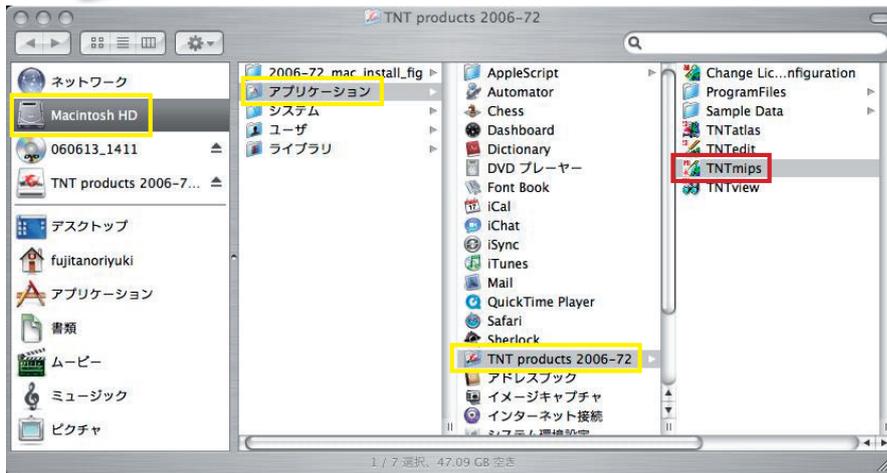
これで X11 のインストールが終了しました。

番外編① TNTmips の起動

Mac OS X を再起動し、TNTmips を起動してみます。

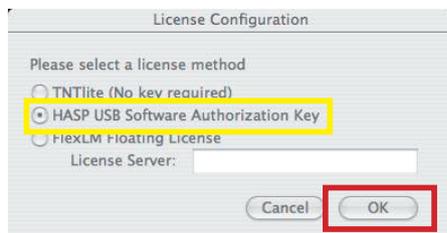


Hasp キーを USB ポートに挿入してください。

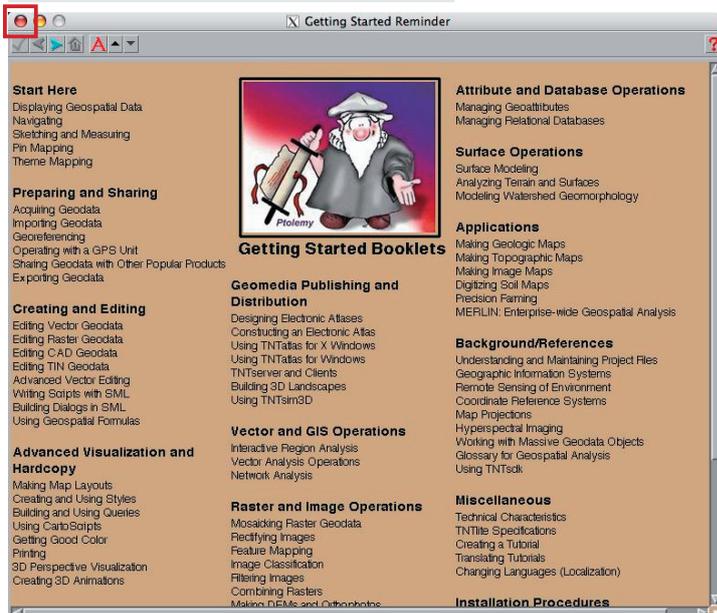


「Macintosh HD」>「アプリケーション」>「TNT products 2006-72」>を選択し、「TNTmips」をダブルクリックしてください。

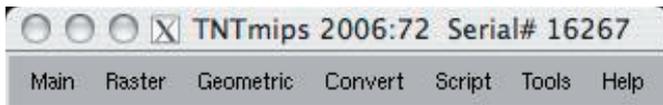
※ HASP キーを認識しない場合は、P.15 ~ 19 を参考に HASP キーのドライバをアンインストールし、再度ドライバをインストールしてください。



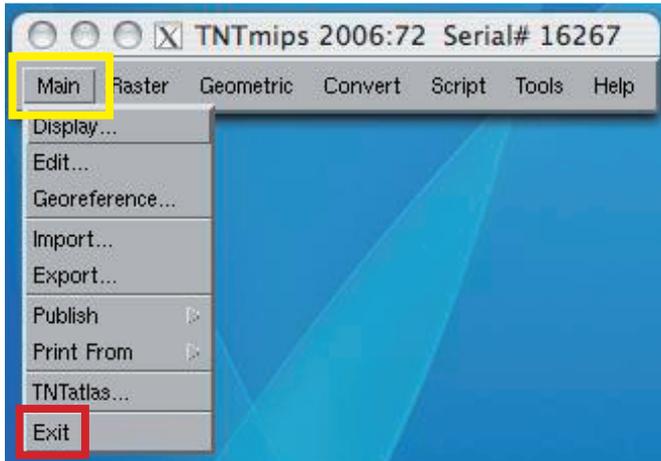
< License Configuration > ウィンドウが現れます。「HASP USB...」を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。



すると、< Getting Started Reminder > ウィンドウがいくつか現れます。これらのウィンドウを閉じるには、左上の赤丸ボタンをクリックします。



このようなウィンドウが立ち上がれば **OK** です。



終了するには [Main] > [Exit] を
選択します。

番外編② TNTlite の起動

TNTlite を利用する場合、アクティベーションコードを要求してくる場合があります。これは、**ver.6.8** から導入されたライセンス管理システムです。アクティベーションコードを要求された場合、マイクロイメージ社の **Web** サイト (<http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>) にて登録が必要となります。まずはアクティベーションコードの入手方法からご紹介します。

TNTlite Activation

http://www.microimages.com/tntlite/register.htm

Are you using a dialup connection (phone modem)? Yes: No:

Personal Name:

Family Name:

Email Address:

Voice: FAX:

Operating System: Note: OS versions not listed are not supported

Reseller Code: find code ...

Shipping Address:

Company:

Address:

City: State/Province:

Postal Code: Country:

Please explain the use you will make of TNTlite:

Request Activation

登録サイトで必要事項を英数字で入力してください。登録の際、**Rseller Code**が必要となりますので、**JP807** と入力してください。すべて入力が終わりましたら、下の方にある **[Request Activation]** ボタンをクリックしてください。

About Your Activation Code for TNTlite

Thank you for your interest in our FREE TNTlite geospatial analysis products. Upon confirmation of your correctly completed registration form, an activation code will be sent to your email address. Please check your email for the code.

Your activation code will be valid for 3 days, so make sure you install and activate your TNTlite before it expires. Before the code expires, you can use it for as many installations of TNTlite as you require. If your activation code expires, you can get a new one by filling out the form at <http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>.

TNTlite is not a demonstration product and will not time out. It provides you with MicroImages' professional TNT geospatial analysis products, but places limits on the size of the project that you can complete. FREE TNTlite is designed for use in academic settings, for self study, and to complete projects that will fit within its limits (for these limits see <http://www.microimages.com/tntlite/limits.htm>).

©MicroImages, Inc, 2006 Published in the United States of America
11th Floor - Sharp Tower, 206 South 13th Street, Lincoln NE 68508-2010 USA
Business & Sales: (402)477-9554 Support: (402)477-9562 Fax: (402)477-9559
Business info@microimages.com Support support@microimages.com Web webmaster@microimages.com

このような画面が表示されれば登録完了です。入力していただいたメールアドレスにアクティベーションコードが送信されますので、確認してください。

TNTlite Activation Code

The following is the activation code you will need to use the TNTlite you have downloaded from microimages.com. When you start one of the TNT components (i.e. TNTmaps, TNTedit, or TNTview) for the first time, you will be asked to enter this code, which will automatically activate all three products. (Note, TNTAtlas does not require any activation code) Once you have entered this activation code it will not be requested again and you can continue to use your TNTlite geospatial analysis products for as long as you like.

NOTE: If your download failed it may be because the form you used to download TNTlite (<http://www.microimages.com/tntlite/osdialogwin.htm>) uses JavaScript to select the appropriate files to download. You can enable JavaScript and try again or you can download TNTlite directly from our FTP server at <ftp://ftp.microimages.com/pub/tntlite/v71/win02>.

The activation code provided below will still be valid as long as you use it within the next 3 days.

Please be aware that this activation code is valid for 3 days. During this period you can use it to activate as many different installations as you want to make using this particular downloaded copy of TNTlite. If your activation code expires, you can get a new one by filling out the form at <http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>.

If you have problems installing or starting up your TNTlite please contact MicroImages' software support at support@microimages.com (email only please).

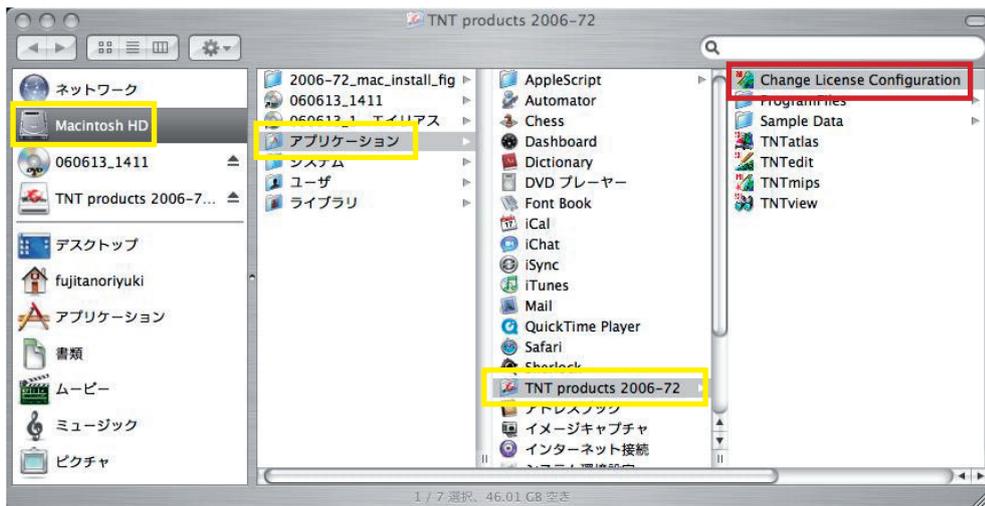
The letters in this activation code can be entered in either (UPPER) or (lower) case, with or without spaces:

Activation Code: 3SS7N TWFZD N8ERU D6G*6 FTJUG
OR : 3ss7n twfzd n8eru d6g*6 ftjig

Out and Paste : 3ss7ntwzdn8eru@d6gftjig

マイクロイメージ社からこのようなメールが送られてきますので、本文中からアクティベーションコードを探しましょう。

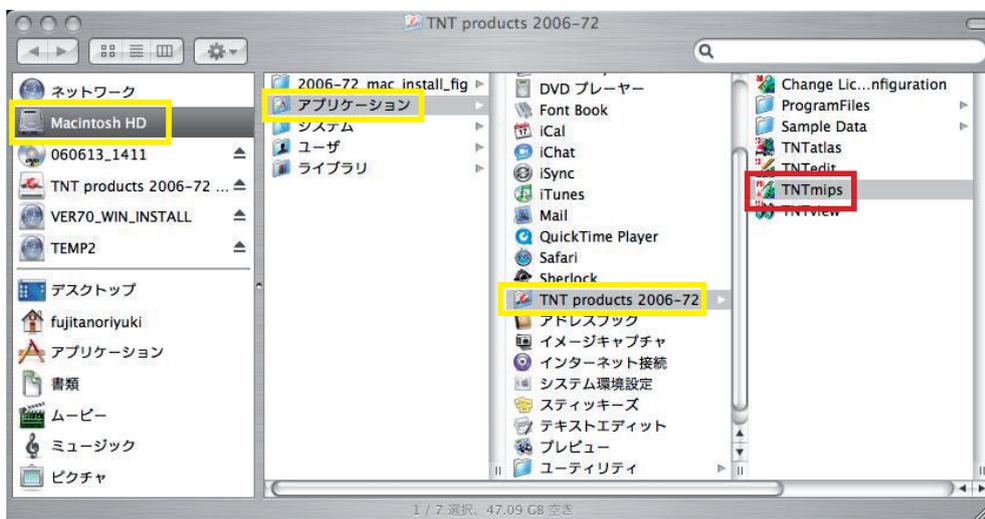
TNTlite を起動してみましょう。



ライセンスの切り替えから行います。「Macintosh HD」>「アプリケーション」>「TNT products 2006-72」>「Change License Configuration」を選択してください。



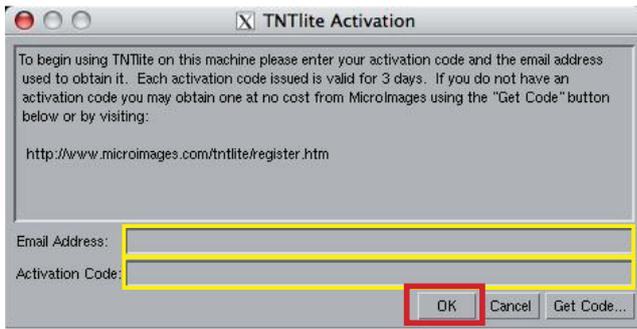
< License Configuration > ウィンドウが現れたら、「TNT lite...」を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。



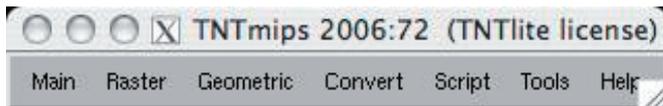
次に TNTlite を立ち上げます。「Macintosh HD」>「アプリケーション」>「TNT products 2006-72」>「TNT mips」を選択してください。



< License Key Found > ウィンドウが現れます。[lite] ボタンをクリックしてください。このウィンドウが現れなかった場合は、次の手順に進んでください。



< **TNT Activation** >ウィンドウが現れた場合は、メールアドレスとアクティベーションコードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。< **TNT Activation** >ウィンドウが現れなかった場合は、次の手順に進んでください。

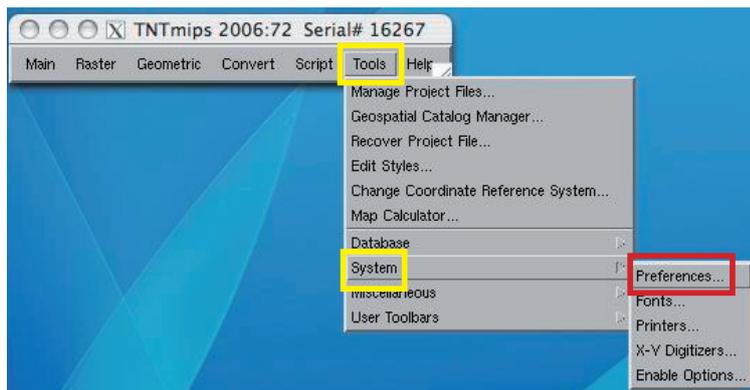


TNTlite が立ち上がりました。<メインウィンドウ>には、「**TNTmips 2006-72 (TNTlite license)**」と表記されます。

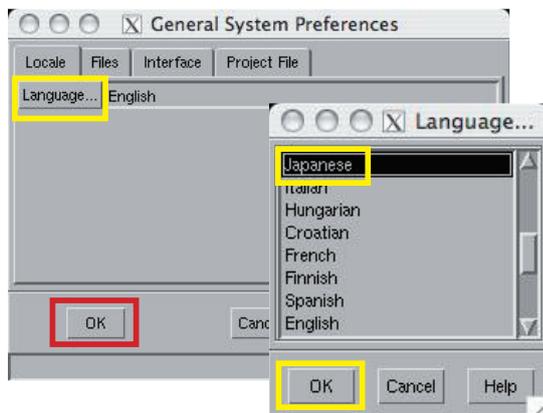
④ 日本語フォントの設定

言語の設定

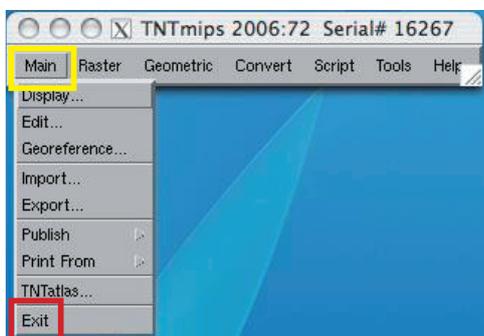
通常のインストールは完了していますが、日本語で表示できるように言語設定を変更しましょう。



<メインウィンドウ>から、
[Tools] > [System] >
[Preferences...] を選択して
ください。



[Language...] ボタンをクリックし、
[Japanese] を選択、さらに [OK] ボタン
をクリックし、<メインウィンドウ>に戻り
ましょう。



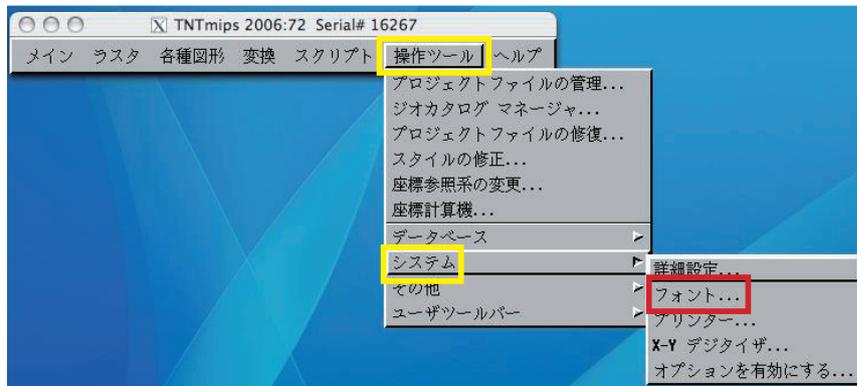
TNTmips を再起動するために、<メインウィンドウ>
も閉じましょう。



TNTmips を再起動すると、日本
語メニューになります。

フォントの設定

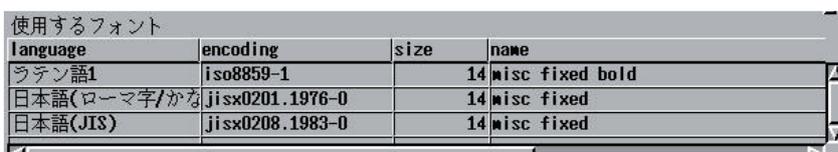
次はフォントの設定方法をご紹介します。



<メインウィンドウ>より、
[操作ツール] > [システム]
> [フォント] を選択します。



<インターフェイス フォントリスト選択>ウィンドウの「利用可能なフォント」欄から、フォントを選択することができます。さらに、ダブルクリックすると、<プロンプト>ウィンドウが現れます。このウィンドウではフォントサイズを変更することができます。



「使用するフォント」欄の優先順位は上の行ほど高いので、「コマンドキー + クリック」メニューから英数字のフォントを上に変更してください。

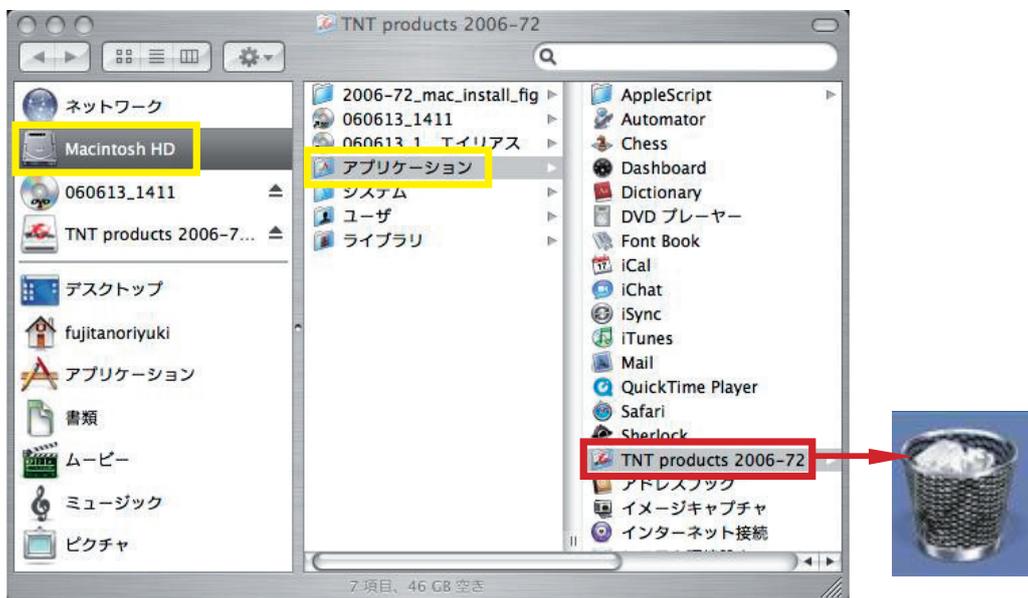


再起動すると、フォントの設定が有効になります。

Uninstall アンインストール

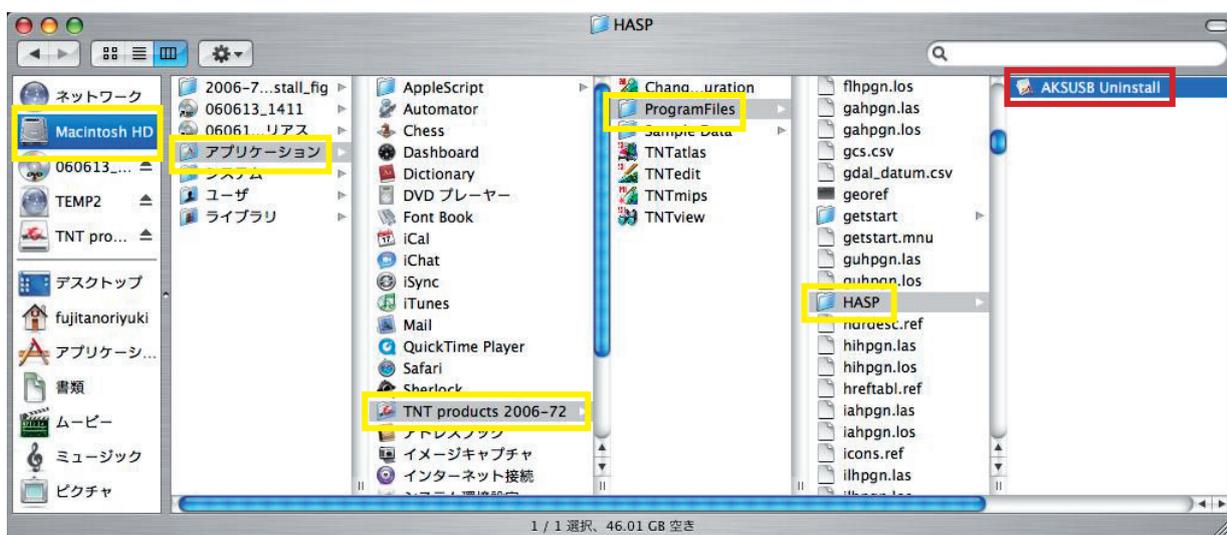
何らかの理由で、もう一度インストールしなおしたい…。そんな時のために、**TNTmips** と **HASP** キーのドライバのアンインストールの方法についてご説明します。

(1) TNTmips のアンインストール

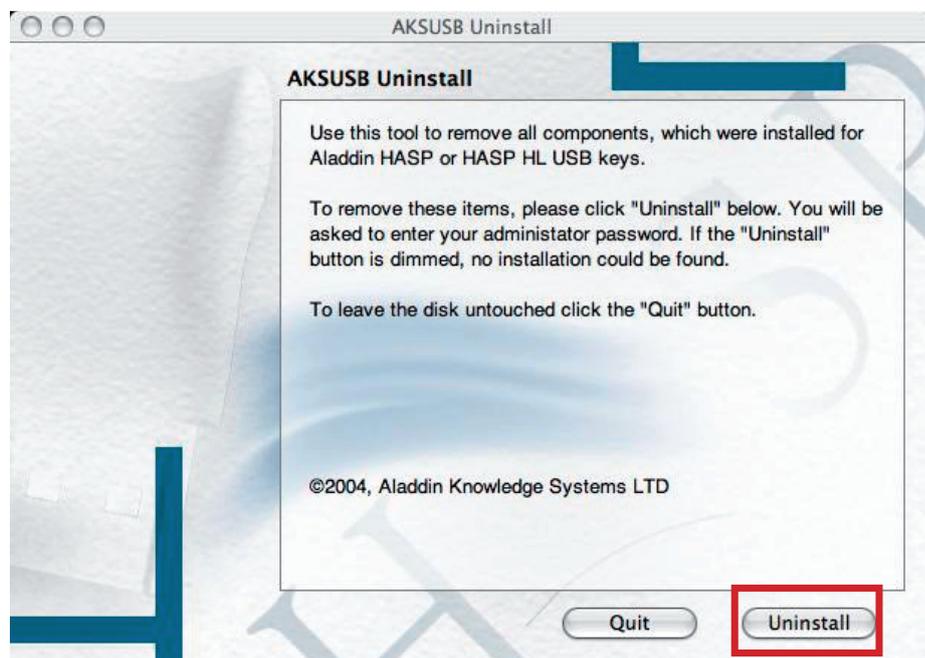


TNTmips のアンインストールは、「**Macintosh HD**」 > 「**アプリケーション**」から、「**TNT products 20067-72**」を選択し、それをゴミ箱にドラッグすれば終了です。

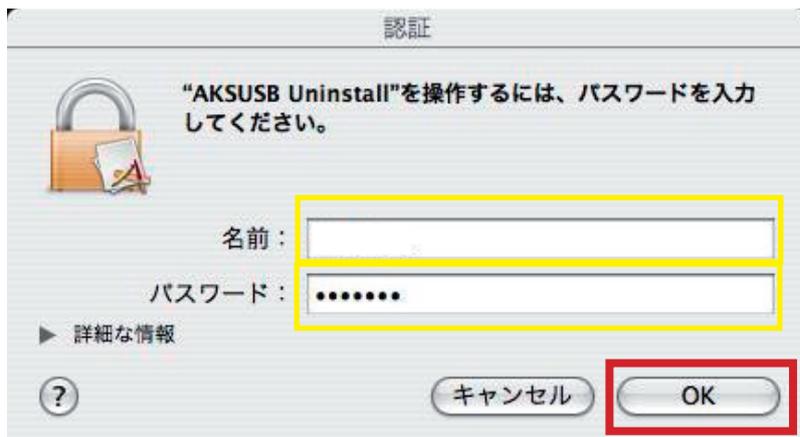
(2) HASP キーのドライバのアンインストール



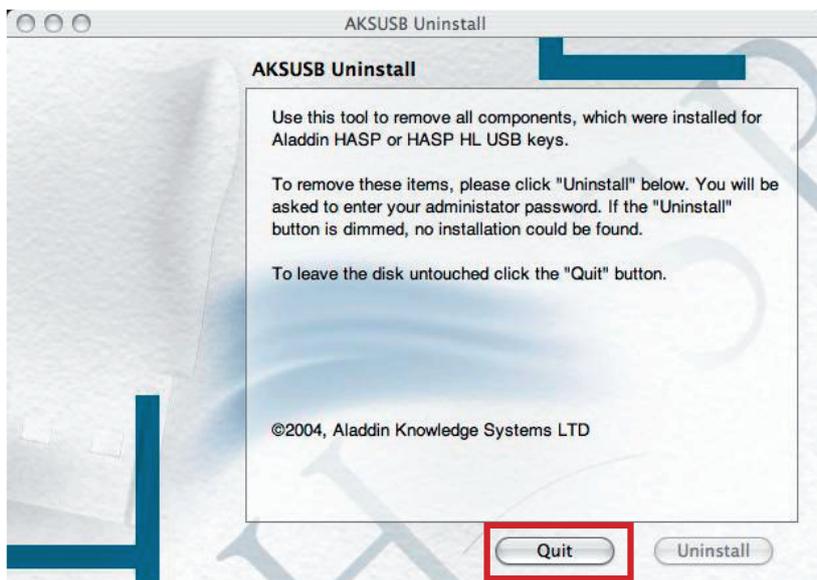
「Macintosh HD」>「アプリケーション」>「TNT products 2006-72」>「Program Files」>「HASP」>「AKSUSB Uninstall」を選択してください。



< AKSUSB Uninstall > ウィンドウが現れるので、
[Uninstall] ボタンをクリックしてください。



<認証> ウィンドウに名前とパスワードを入力してください。



< AKSUSB Uninstall > ウィンドウの [Quit] ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。

以上で HASP キーのドライバのアンインストールが終了しました。

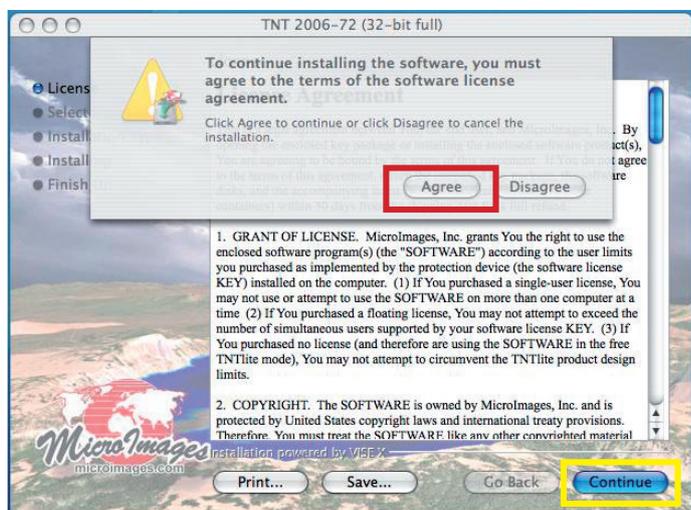
(3) HASP キーのドライバのインストール



インストール DVD 中にある、**TNT_72_Mac32_Full_20060608.dmg** ファイルをダブルクリックし、さらに **TNT 2006-72 (32-bit full)** をダブルクリックしてください。



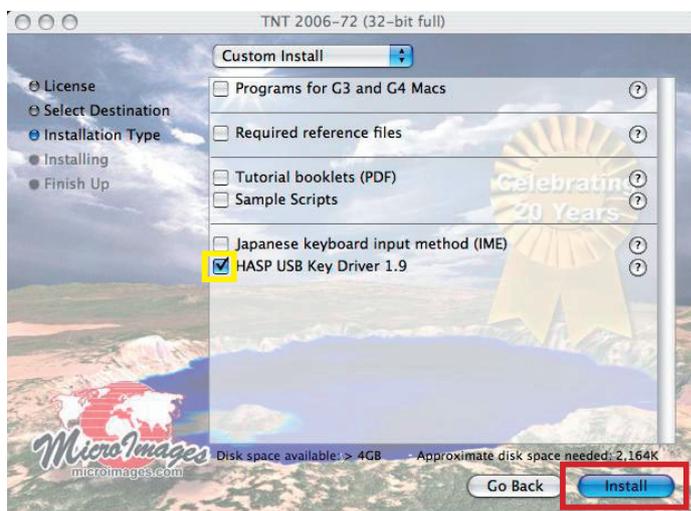
<認証>ウィンドウが開き、管理者の名前とパスワードの入力を求められますので、それぞれに入力し [OK] ボタンをクリックしてください。



< License >ウィンドウが現れますので、内容をよくお読みください。[Continue] ボタンをクリックすると、“To continue...” と聞かれますが、そのまま [Agree] ボタンをクリックしてください。



< **Select Destination** > ウィンドウではインストール先を指定します。通常、「アプリケーション」に緑色の下向き矢印が付いています。念のため、再度「アプリケーション」をクリックし、[Continue] ボタンをクリックします。



“HASP USB Key Driver 1.9” のチェックボックスだけをオンにして [Install] ボタンをクリックします。



インストールが終了すると、< **Finish Up** > ウィンドウで、“Install was successful.” というメッセージが出てきます。メッセージを確認したら [Quit] ボタンをクリックします。

以上で HASP キーのドライバのインストールは終了です。

FAQ よくある質問

インストールが実行できない

一度、インストールCD-ROMの中身をハードディスクにコピーして、コピーしたdmgファイルを実行してみてください。

フローティングライセンス クライアントとして利用したい

インストールした TNT products 2006-72 内で、「Change License Configuration」を開きます。次に「FlexLM Floating License」を選択し、License Server: の欄にサーバーとして利用しているパソコンの IP アドレスを入力すると、クライアントとして利用することができます

フローティングライセンス サーバとして利用したい

ターミナルを使ってライセンスサーバーの設定を行います。詳しくは、フローティング・ライセンス用のインストールガイドをご覧ください。

最新情報は

www.opengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14 紀伊国屋ビル 1F



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp>

E-mail info@opengis.co.jp